

## 個別支援計画

利用者氏名： \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ 中・高 \_\_\_\_\_ 年在籍）／担当者： \_\_\_\_\_

○ 到達目標

長期目標（1年）	※個々のニーズに合わせて設定
短期目標（6か月）	※個々のニーズに合わせて設定

○ 具体的な到達目標及び支援計画等

項目	具体的な目標	支援内容（内容・留意点等）	支援期間	サービス提供機関（提供者・担当者等）	優先順位
人間関係・社会性	<p>（支援例）・信頼関係の構築・公共交通機関の利用・社会（外部）との関わり・感情のコントロール支援・周囲への配慮</p> <p>（具体的な目標例）・メンバーやスタッフと一緒にeスポーツを行う事ができる。</p>	<p>（支援内容の例）・他者と一緒に活動ができるよう声掛けをします。活動中に他メンバーとトラブルがあった際には仲介し、適切な接し方を伝えていきます。</p>			
言語・コミュニケーション	<p>（支援例）・月間目標の設定と毎日の振り返りによる言語化（書字）・ルール、マナー、モラルの習得・リフレーミング・PC入力</p> <p>（具体的な目標例）・相手に自分の気持ちや考えを伝える事ができる。</p>	<p>（支援内容の例）・安心して話せる環境を提供します。また、自分の気持ちを伝えられない、言葉にできない時には、本人の気持ちを聞き、その気持ちを尊重した上で伝え方を助言します。</p>			
認知・行動	<p>（支援例）・活動やルールの説明・意見交換・自己理解・他者理解・リフレーミング・月に1回の個人面談</p> <p>（具体的な目標例）・相手の話を聞いて、理解し行動に移す事ができる。</p>	<p>（支援内容の例）・個人面談や全体指示で相手の顔を見て話を聞けていない時には、相手の話の聞く姿勢を伝えます。行動に移せない時には、何が理解できなかったのかを確認し、本人に分かりやすい説明をします。</p>			
運動・感覚	<p>（支援例）・自身のペースに合わせて活動・音に対しての対処（イヤーマフ等）・PC画面の明るさ変更OK・座位の保持</p> <p>（具体的な目標例）・PC操作時にブラインドタッチをすることができる。</p> <p>・活動に集中する事ができる。</p>	<p>（支援内容の例）・キーボードの位置の確認から始め、目の協調運動を行います。慣れてきたら手元を隠してブラインドタッチに挑戦していきます。</p> <p>・他メンバーの音が気になり、活動に集中できない時には、イヤーマフを使用するよう声掛けをします。個人面談を通して、その他にいい方法がないか本人と模索していきます。</p>			
健康・生活	<p>（支援例）・衛生面・通所リズムや生活リズムの安定・遅刻・欠席の連絡</p> <p>（具体的な目標例）・身だしなみを気にすることができる。</p> <p>・準備や片付けを忘れずにできる。</p>	<p>（支援内容の例）・寝ぐせやその場に合った服装でない場合には、座談会や個人面談等を通して、身だしなみや家での生活について話を聞き、TPOに合った身だしなみについて助言します。</p> <p>・ソイネの日課（活動準備や片付け）や食べた後のゴミの分別等を忘れていた際には、その都度声掛けをし、定着できるようサポートします。</p>			

作成年月日：令和 年 月 日

家庭支援	(具体的な目標例)・家庭の様子とソイネでの様子を共有する	(支援内容の例)・最低月に1回の面談(事業所内相談支援)を行い、家庭での本人の様子と、ソイネでの本人の様子を話し、共有する。			
地域連携	(具体的な目標例)・他事業所と連絡を取り合う	(支援内容の例)・必要時、他事業所と連絡を取り合い、本児の様子を共有し、支援へつなげる(関係機関連携加算)			

○ 総合的な支援方針

- ・ソイネで「楽しい」「来たい」と思える居場所づくりを行います。
- ・他メンバー、スタッフとの交流を深め、関係構築に努めます。(月一度以上個人面談を設け、メンバーとの相互理解に努めます)
- ・様々なプログラムに取り組み本人の経験や興味を幅を広げられるよう、スタッフが声かけをし、アドバイス等を行っていきます。
- ・必要に応じて家庭連携加算、個別サポート支援加算、欠席時対応加算の支援を行います。